

ぼくらカンパニー・ぼくらカンパニー博多

プログラム公開

企業理念 「ありのままを理解しあえる社会へ」
を設立当初からの理念に掲げています。

私どもが目指す「ありのままを理解しあえる社会」とは、単に自分の主張を認められる一方的なことではなく、多様な意見や違う思いを、何故そのような考えに至ったのか感じ、互いに理解することで解決や受容に結び付けられるという考えを表しています。特に障がい特性や個別のパーソナリティのことは、時に理解しがたい出来事もおきてしまいますが、障がいを持つ持たないにかかわらず、対話をすることがスタートだと思っています。

一般社団法人ぼくらカンパニーが運営する 放課後等デイサービスの目的

「成功体験と認め合える仲間作り」を目的にし、将来の進路を自分で決定する力を培って行きます。子どもたちの自立を促進するとともに、居場所づくりの役割、不登校やひきこもりの改善、または、未然に防ぐ支援も目標にしています。

アセスメントは適応行動尺度「ヴァインランドⅡ」の主な項目を取り入れております。
半構造化された面談にて **5 領域の分野**に分けた視点で基本情報を作成し、お子さんとご家庭のご希望をお聞きした上で、短期目標と長期目標を含んだ「個別支援計画」を各事業所の児童発達支援管理責任者が立てます。
少しずつ目標に近づき達成できるようにモニタリングを行いながら、お子さんの生活の質が上がるよう一緒に伴走させていただきます。

- ※営業時間 11:00～19:00
- ※学校休業日長期休み 10:00～18:00
- ※必要な方は送迎あり

本人支援 5 領域の視点と目的

※それぞれの項目で必要と思われる内容を組み合わせご提供いたします。

①健康・生活

目的 基本的な生活習慣、健康的な生活習慣の獲得 その時々自身の生活や健康状態を把握する力の向上

- ・衣服の着脱、排泄等の身辺自立の把握、スキル向上
- ・その人にあった規則正しい生活への導き
- ・給食を含めた正しい時間に食事を取る習慣
- ・実際の調理体験で偏食軽減と食への関心
- ・個人別のスケジュールの作成
- ・自分に合った金銭管理の仕方
- ・行動範囲を広げるための公共交通機関等の使い方
- ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)生活編
(学校での困り事を想定したロールプレイ 病院での受診場面等のルール等々)
- ・ストレスコーピング(ストレスへの対処法)
- ・不安への対処方法 等

②運動・感覚

目的 適切な感覚の入出力ができる。十分でない感覚を入力し強化することで不適切な行動を自然に抑制する。姿勢保持や様々な運動動作の向上。
感覚を統合することで、問題行動の軽減を目指す。

- ・粗大運動、微細運動、協調運動、向上の感覚統合遊び
- ・筆圧改善に関する運動
- ・ビジョントレーニング
- ・聴覚過敏 感覚鈍麻の対処指導
- ・ショートサーキットや体操でボディイメージやコントロール
- ・適切な声の大きさや距離感を学ぶロールプレイ
- ・言葉遊びを通じた活舌機能向上
- ・切り替えや刺激に対する行動指導
- ・アート活動による手指の使い方、色彩感覚の向上 等

③認知・行動

目的 認知の発達とそれに伴う行動の習得。空間・時間、数等の概念形成、
考えの癖修正、対象の出来事を自分なりに解決していく考え方の習得。

- ・強化子を正しく用いた良い行動の強化や問題行動消失等の行動変容アプローチ
- ・空間認知向上のための遊び
- ・予測する力、計画する力(〇〇したら〇〇となる)
- ・メタ認知強化を意識した振り返り
- ・ワーキングメモリ向上のためのクイズ指導
- ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)認知行動編
(こんな時どうする、困った時の行動等々)
- ・アサーション(自己表現)を正しいバランスで行う練習
- ・日付の把握、時間に関する認知のためのタイマーの活用、スケジュールの遂行達成
- ・グループディスカッションやグループワークを通じての自己理解
- ・個人面談を通してのリフレーミング
- ・作品作りを通じた認知機能や計画的な行動 等

④言語・コミュニケーション

目的 自身の思いと特性に沿った言語表出ができ、相互受容を通し、温かなコミュニケーションが生まれるような取り組みが出来る人を目指す。

- ・催し物やイベント時の発表で複数人の人に伝わる表現方法を学ぶ
- ・個人の特性に応じた読み書き指導
- ・円滑なコミュニケーションを主題とした SST
(あいさつの種類、遊びへの誘い方断り方等)
- ・言葉遊びを通じた語彙習得
- ・ゲームを通し、一般感覚に沿った受け答え方の学び
- ・ゲームを通し、ルール理解や表出方法の知識の積み上げ
- ・コミュニケーションを意識したアート活動 等
- ・カードゲームを通じたコミュニケーション方法と理解

⑤人間関係・社会性

目的 安心できるコミュニティに所属でき、その中で、自己実現を目指せる社会性を身につけたい。安定し継続した人間関係を構築できるように努力できる。

- ・自分たちでテーマを決め先輩から後輩へ伝達する SST
- ・遊びを通して自分たちでのルール作り
- ・社会へ出るための強み弱み自己理解ワーク
- ・季節の行事、イベントへの参加
- ・自身が企画した催しの遂行達成
- ・プレゼンテーション企画
- ・関連会社、支援企業による、就労体験等の社会経験体験
- ・余暇支援 等

その他の支援内容

・**家族支援** 様々なご家庭内外の相談業務を行っています。不登校、行き渋り相談、問題行動など、必要であれば、知る限りの社会資源をご提案させていただきます。また、保護者様に向けての催し時には、本児だけでなく、ご家族やきょうだい間のご相談も気軽にお声掛け頂けるよう努めております。

・**移行支援** 進学相談を含む適切な関係機関連携等で、本児と一緒に考え、個別の目標に沿った、環境調整や、所属、進路先で尊重されるようなインクルージョンに向けた取り組みをします。

・地域支援 地域連携

地域の小中高の担任の先生や通級の先生、SSW の方々と必要な時に相談できる体制を持っており、基幹相談センターとも必要時には連携を行ない問題解決している実績もあります。地域のお祭り(山笠 等)や近隣の大学などと交流を持ち、各事業所の合同イベント等の活動を通して地域交流を意識した繋がりを行っています。

・行事 イベント等

夏休みには恒例の川遊び、夏祭り、季節の行事では七夕、お花見、ハロウィン、バレンタイン、クリスマス会、お別れ会、毎月のお誕生日会など、様々な季節の基本イベントと定例イベントは一通り行っています。また、経験を増やし、外出先での振る舞いや集団行動の実践の場として、時には本児たちの意見を取り入れた「お出かけレクリエーション」もあります。

他にも、保護者さま同士が集いあう「ママカフェ」も情報交換の場になっており、保護者さまの交流に役立っています。

職員の質の向上について

社内全体で行う研修では、義務化された研修は必ず行い、各委員会等も役割を決め遂行しています。ほぼ毎日のミーティングでは、その日の支援で困ったこと、利用者さんの気持ちや特性の意見交換し児発管から具体的な指示を受けています。社外研修も受ける機会を設け、学んだことは皆へ周知しております。

一般社団法人ぼくらカンパニーの放課後等デイサービスの支援員構成

管理者・児童発達支援管理責任者・保育士・幼稚園教諭資格保持者・児童指導員(経験5年以上含む)・指導員・特別支援学校教員経験者・教員免許保持者・公認心理師 等
各専門知識と経験で、精一杯支援にあたります。

作成日 令和7年1月17日

公表日 令和7年1月17日

一般社団法人ぼくらカンパニー